

項目		説明
試料・情報の利 用目的 及び 利用方法	研究課題名	積極的抗癌治療に不適格な食道癌患者に対する緩和的金属 ステント留置
	研究目的	消化管金属ステントは、低侵襲かつ、安全に行える消化管狭窄に対する症 状緩和治療の選択肢の一つです。既存の報告でも、多数報告はありますが、 様々な理由で、受診時既に積極的な抗癌治療に不適格な食道癌患者に限定 した報告はありませんでした。当院での治療成績の検討を目的として研究 を行います。
	研究対象者	2014年1月から2021年5月において当院で食道ステント留置術を施行 した患者を対象に、75歳以上もしくは、科内カンサーボードで積極的な 抗癌治療不適と判断された患者を対象とします。
	研究期間	西暦 2023 年 1 月 30 日 ~ 西暦 2024 年 3 月 31 日
利用する試料・情報の項目 (チェック[X]が入った項目を利用 します)		<input type="checkbox"/> 血液 <input type="checkbox"/> だ液 <input checked="" type="checkbox"/> 臨床検査データ <input type="checkbox"/> 病理組織 <input type="checkbox"/> 排泄物(尿・便) <input type="checkbox"/> その他(記載して下さい) <input type="checkbox"/> 毛髪 <input checked="" type="checkbox"/> 診療記録
試料・情報の 管理について の責任者	当センター研 究責任者	消化器内科消化管 林 慧
試料・ 情報を 利用す る者の 範囲	当センターでの実施診 療科/部局等	消化器内科(消化管)
	共同研究の場合、共同研 究機関および各施設で の研究責任者	なし
試料・情報の利用停止および 情報公開に関する窓口		神奈川県立がんセンター消化器内科 林 慧 TEL: 0455202222 (代)